

⇩ 平成18年分確定申告の状況

Q :平成18年分の確定申告の内容が公表されたようですが、どのような内容になっていますか？

A :所得税の確定申告をした人は過去最高でした。

【解説】

さきごろ、国税庁から平成18年分の所得税、消費税及び贈与税の確定申告の状況が公表されました。

それによりますと、所得税の確定申告をした人は、過去最高で2,349万4千人で、このうち52%の1,225万3千人が還付申告だったそうです。

還付申告をした人のうち、公的年金等が主な還付原因の人は318万2千人で、医療費控除の人が221万人、住宅借入金等特別控除の人が87万9千人となっています。

一方、納税をした人は前年より少なく、823万3千人でしたが、申告納税額は2兆8,971億円と昨年を上回っています。

また、贈与税の申告をした人は、39万7千人で昨年より8.2%減少しています。そのうち、納税した人は27万1千人で、昨年より減っていますが、納税額は1,177億円と0.9%増加しています。

なお、e-TAXを利用して所得税の申告をした人は49万1千件で昨年の14倍にも増え、消費税の申告件数は10万2千件で、前年の約11倍と大幅に増加しています。

